

2022年度 宮島ろくろ技術継承プロジェクトレポート

【プロジェクトの概要】

宮島では、木工芸を中心とした全国に誇れる技術を持つものづくり産業が栄えていたが、近年では、後継者の不在から技術の継承が困難となり、産業としての存続が危ぶまれている。その中で広島市立大学芸術学部デザイン工芸科の漆造形分野において宮島細工（宮島ろくろ）の伝統工芸士藤本悟氏とともに技術指導を2006年よりカリキュラムに取り入れた。同時に2016年度より廿日市市と協力しCOC+事業として技能講習も実施している。これら伝統産業に関心を持つ若者に、地域の環境の中で伝統産業に触れさせ、基礎的技術を習得させることによって、後継者の候補を育成及び体験より生まれる新たな展開を生み出すことを目的とする。

【実施内容・方法】

専門家による技術講習

通年 4～12月 10コマ(15時間) (2コマ 5回)

ろくろ技術の訓練及び作品のデザインから制作まで

鉋制作

多種多様な形状及び焼き付けの習得等

経験者においてはハイスピード鋼での鉋制作を実施した

木地挽き

目的の形態に合わせた木の種類、大きさ、加工法、塗装法など

トータルなデザインを目指す。

【プロジェクトでの成果等】

成果の公表（公開）

2023年度 第48回宮島特産品振興大会

宮島町商工会長賞 博士後期1年 下村祐介

銅賞 卒業生 奥田明日香（宮島ろくろ技術継承プロジェクト経験者）

入選 博士後期1年 任 金来

宮島ろくろ後継者育成事業研修生作品展出品

博士後期1年 下村祐介

博士後期1年 任 金来

卒業生 奥田 明日香（宮島ろくろ技術継承プロジェクト経験者）

卒業生 池森 夢子（宮島ろくろ技術継承プロジェクト経験者）

宮島ろくろのかたち展

博士後期1年 下村 祐介

博士後期1年 任 金来

学部4年 木下 加奈子

宮島ろくろのかたち展

2023 2/17-2/19

12:00~17:00

(最終日は15:00まで)

木下 加奈子

下村 祐介

任金来



器、彫刻、照明、

3名それぞれの宮島ろくろのかたちをご覧ください。

Unité





